



ごあいさつ

皆さまには、平素より西京銀行に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

私ども、西京銀行は、地域の発展に資することを基本理念に堅実経営に努めてまいりました。

おかげをもちまして、当行は業容、業績とも堅調に進展いたしており、これもひとえに地域の皆さま方の長年に亘るお引き立ての賜物と深く感謝申し上げます。

平成16年度のわが国の経済を振り返りますと、一部に持ち直しの兆しがみられるものの、先行き不透明感が支配する中、全体として横ばいの動きを続けております。地方経済につきましては依然弱い動きに終始しており、地域経済を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

金融業界におきましては、大手銀行では不良債権処理をほぼ終えるなど平穏な状態を取り戻したということも耳にいたしますが、地域金融機関につきましてはこれからが選別や再編の本番となるものと思われまます。

当行は、このような厳しい環境を冷静に受け止め、いたずらに悲観するのではなく、むしろ飛躍に向けた絶好の機会と捉え、地域社会のニーズに確実に応えるとともに特性を十分に活かした事業展開を図っていくことにより地域においての存在感を高めていきたいと考えております。

本年も、当行の経営方針や最近の業績、活動状況などを取りまとめたディスクロージャー誌を発刊いたしました。

ご高覧いただき、皆さまの一層のご理解と忌憚のないご意見を賜われれば幸いに存じます。

どうか今後とも、皆さまには相変わらぬご支援ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成17年7月

取締役頭取 **大橋 光博**